

あそびのレシピ

譲り合う心をはぐくもう

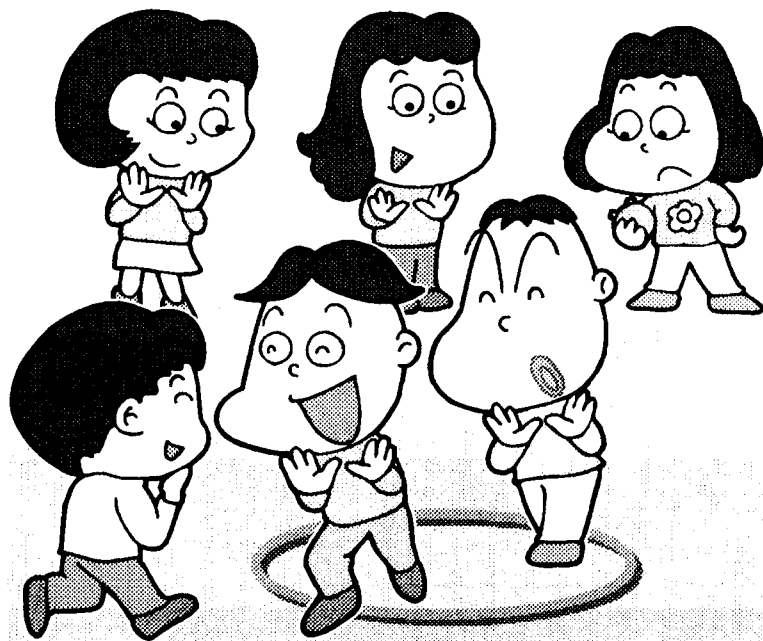
スクランブル交差点

最近の子どもはあいさつをなかないとか、運転マナーが悪くない人が多いいといったことをよく耳にしますが、改善するに

なごうすればよいのか、なか

ど、譲り合う心を持てば、遊びはスムーズに進み、心も軽やかにになると実感できる遊びです。リーダーは参加者に答えを強要せず、自然と答えが出てくるように進行させましょう。そうすれば遊びの効果も上がりますよ。

今回紹介する遊びは、みんなが自己中心的な考えを持つ



【人数】20人以上

【場所】体育館など

【道具】フラフープ1本とストップウォッチ1個

【遊び方】

①体育館の中央にフラフープを1本置き、参加者は体育館いっぱい大きく広がる。

②参加者は中央に置いてあるフラフープの前方に目標を定め、リーダーの合図で目標に向かって移動。このとき、フラフープに必ず一歩以上踏み込まなければいけない。

③リーダーは、最後の一人が移動を終えるまでの時間を計る。

④続いて2回目。今度は最初にいた場所に戻る。このとき、両手を胸の前に広げ、他の人とぶつからないようにフラフープを越えていく。1回目と同じくリーダーは時間を計る。

⑤3回目は、他の人と擦れ違うときに、笑顔と声掛けをするようにして移動。リーダーは時間を計る。

⑥それぞれの回の時間をリーダーが発表。どの場合に所要時間が短いのか。同じことをするのにかかる時間が違うのはなぜか。みんなで考えてみよう。

九州あそびの研究所・中島宏所長
問い合わせは092(882)0363